



ながはま

市

議

会

だより

Vol. 76

令和7年2月1日発行
発行会：長浜市議会
編集集：広報広聴委員会

令和6年

12月定例会議

今号の表紙

ポラソニア養成講座
「雪かき道場」

「雪かきポラソニアは除雪作業だけでなく、雪で困っている人を助けるもの」という思いで、雪かきを基礎から学び、長浜・米原・彦根の雪かきポラソニア活動に参加しています。

令和6年12月定例月議会 常任委員会審査報告

各常任委員会での審査内容の一部を紹介します。

総務教育常任委員会 12月11日

- 議案第133号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について他11件について、慎重に審査しました。また、長浜バイオ大学との今後の連携について他5件について担当課から説明を受けました。

健康福祉常任委員会 12月10日

- 議案第138号 湖北福祉ステーション（湖北デイサービスセンター）の指定管理者の指定について及び国に対し所得税法第56条廃止の意見書提出を求める請願について、慎重に審査しました。また、長浜市立湖北病院及び湖北やすらぎの里の施設整備状況についてほか1件について担当課から説明を受けました。

産業建設常任委員会 12月9日

- 付託された議案4件について審査し、報告協議案件1件について報告を受けました。

意見 議案第139号から議案第141号における指定管理者の指定について、本市には、今回付託されたこれらの施設のほかにも多くの公共施設があるが、設置目的や利用のされ方はそれぞれ異なることから、今後公共施設の適切な利活用を推進していくためにも、指定管理者の選考基準が、より施設の特性に即したものになるよう整理を進められたい。

付言 各指定管理施設の特性や実態に即した効果的な管理運営が行われるよう、一層指定管理者との連携強化及びサポート充実に努められたい。

令和6年12月定例月議会 個人質疑



問 今定例月議会において市立長浜病院の材料費の追加が計上されている。例年、予算要求の際に「診療報酬で賄う」というキーワードを聞いているが、実質的には高額な材料費を賄っていないのが現状である。職員のコスト意識も含めて、原因の分析と対処方法を問う。

中川リミウ 議員
(新ころ風)

長浜市病院事業会計の7億円もの補正予算について

答

材料費のうち、医薬品費は診療報酬の薬価で概ね賄える見込みです。

公立病院は
転換期に
きています!

職員のコスト意識に關しましては、日頃より院内の各種委員会や部局会議におけるコスト改善を踏まえた議論、検討や、機器導入申請におけるコストダウン提案を行っております。各職場でのコスト削減取組の推進を通じ、職員のコスト意識の向上に努めているところです。



質疑
録画映像QR

令和6年12月定例月議会 予算常任委員会報告

予算常任委員会に付託された議案4件について審査しました。
審査内容のうち主なものを紹介します。

予算常任委員会総務教育分科会

12月11日

- Q 議案第129号 令和6年度長浜市一般会計補正予算(第6号)のうち「公有財産管理事務経費」について、旧高月中学校跡地の石炭殻混じり土を搬出する理由は何か。
- A 石炭殻混じり土を存置することは、当該地を民間事業者へ売却する際の課題となるため、埋蔵文化財発掘調査とあわせて、市の責任において搬出するものであり、また、搬出する石炭殻混じり土は、神照運動公園第3期工事地で建築資材として有効活用します。
- Q 安全性は担保されているのか。
- A 汚染状況調査の分析の結果、石炭殻及び直下土壌について、安全であることを確認しました。

予算常任委員会健康福祉分科会

12月10日

- Q 議案第129号 令和6年度長浜市一般会計補正予算(第6号)のうち「社会福祉協議会活動推進事業費」及び「重層的支援体制整備事業費」について、長浜市社会福祉協議会は、国からの指摘があるまで市から受託している事業が消費税の課税対象ではないという認識だったのか、また、これは長浜市だけの問題なのか。
- A これまでは非課税であるという認識でした。また、県下でもいくつかの自治体で同様の問題が発生しており、補正予算で対応しているところもあります。事業内容を適正に精査の上、消費税相当額を負担させていただきたいと考えています。

予算常任委員会産業建設分科会

12月9日

- 意見** 議案第129号 令和6年度長浜市一般会計補正予算(第6号)のうち「都市公園整備事業費」について、旧高月中学校跡地の石炭殻混じり土は、様々な検査により無害であると証明されており、実際に土壌汚染も発生していないことから、適正な措置を施して神照運動公園の第3期造成工事の建築資材として活用されるが、現状では地域住民への説明が十分に果たされているとは言い難く、このまま着工するには大きな懸念があるので、着工までに地域のコンセンサスを確実に得られたい。
- 意見** 議案第129号 令和6年度長浜市一般会計補正予算(第6号)のうち「都市公園整備事業費」について、現状での予算化は認められない。



予算常任委員会
(全体会)
12月16日

各分科会から議案結果の報告を受け、さらに統括的な審査を行いました。

付言 議案第129号 令和6年度長浜市一般会計補正予算(第6号)のうち、「公有財産管理事務経費」について、予算執行にあたっては、地元自治会への説明責任を果たし、十分に理解、納得を得た上で進める等、真摯に対応されたい。

市政を問う

12月定例会月議会では、17人の議員が個人一般質問を行いました。

個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、5～13ページに掲載しています。

- 大橋 延行 議員 ①学童保育について ②農地の整備について
- 藤井 登 議員 ①少子化時代における公立幼稚園の在り方について
②いじめ防止対策の総合的な推進について ③教育の向上に向けた挑戦と課題について
④スクールガードについて ⑤第3期長浜市教育振興基本計画について
⑥道路のアンダーパスへの冠水センサー設置について
- 多賀 修平 議員 ①不安が続く虎姫地域(JR北陸線西側)の水害防災対策等について
②高齢化や過疎化が進む中での自治会の存続について
- 加納 義之 議員 ①高齢者になっても安心して暮らすことができるまちについて
②本市の健康格差の縮小に向けた取組について ③長浜市の観光広報の戦略について
④学校保健関係について
⑤湖北病院及び湖北やすらぎの里施設整備基本構想-計画(概要)について
- 中川リョウ 議員 ①消防団再編後の対応について ②河川愛護活動への支援について
③介護報酬引き下げの影響への対応について ④週休三日制導入等について
⑤産業用地の確保と企業誘致について ⑥災害時のし尿処理や災害廃棄物の対応について
- 千田 貞之 議員 ①長浜市ゼロカーボンシティ宣言について ②長浜市公共施設等総合管理計画の進捗について
③長浜市立地適正化の取組の進捗について
- 伊藤喜久雄 議員 ①クリスタルプラザの跡地活用について ②自転車ヘルメット購入補助制度の創設について
③「ながらスマホ」対策について
- 岩川 信子 議員 ①保育園等の利用状況と保育士の確保について ②PTAの存続と役割について
③和装文化の継承を目的とした着付け教室の学校教育への導入について
- 村山さおり 議員 ①高齢者の移動手段について ②児童発達支援センターについて
③小学生のタブレットについて
- 中川 勇 議員 ①豊公園駐車場利用料金の見直し等について ②田村駅駐輪場利用料金の見直し等について
③特殊詐欺等犯罪防止に向けた啓発について
④土石流発生にも繋がる山林放置の間伐材の撤去について
- 田中 真浩 議員 ①学校給食について
- 矢守 昭男 議員 ①介護現場のICT機器導入に向けた支援策について
②こども家庭センター運営事業について
③キャッシュレス決済ポイント還元事業の支援策について
④小学校創立150周年記念事業の支援体制について ⑤こども誰でも通園制度について
⑥急傾斜対策と危険盛土基礎調査結果について ⑦麻酔薬が不足する影響について
- 竹本 直隆 議員 ①観光PRについて ②滋賀文教短期大学の募集停止について
③防災基本計画について ④教育の情報化推進について
⑤湖北広域行政事務センター周辺の道路整備について ⑥長浜市デマンドタクシーについて
- 北川 陽大 議員 ①長浜文化スポーツ振興事業団の役割について ②観光施策について
③市長と職員との関係性について
- 橋本 典子 議員 ①こども誰でも通園制度について ②しょうがい者のグループホームについて
- 鬼頭 明男 議員 ①食品衛生法改正に伴う製造業者への影響について ②選挙の投票率を上げる取組について
- 杉本 英一 議員 ①デジタル同報系防災行政無線について ②旧高月中学校跡地利用について
③(仮称)小谷城戦国体験ミュージアムの建設について ④企業誘致の現況について
⑤昨年度までに実施した調査などの実績について ⑥職員とのコミュニケーションについて
⑦長浜市の情報公開条例について

個人一般質問

放課後児童クラブの課題を問う

大橋 延行 議員

(恵風会)



問 令和3年以降待機児童は0人とお聞きしているが、「小規模放課後児童クラブフレンドズ」では、支援員の人材確保が難しいため、4年生以下の児童しか引き受けられない状況にあり、5・6年生の待機児童がいると伺っている。また、様々な条件・要因により利用

答 できない児童がいると聞き及んでいる。潜在的な待機児童はいないのか問う。

本市では、入所できなかつた待機児童の対策として、民間の参入促進、プレハブ施設の入促進、近隣の放課後児童クラブへのタクシー移送など様々な取り組みを実施してきて

おり、令和3年以降、待機児童を0人としてまいりました。しかしながら放課後児童クラブの入所要件を満たさないが、放課後の居場所を求めておられるケースもあるものと推察いたします。

今後そういったニーズに答えられるよう、生涯学習事業などと連携し、放課後の居場所の充実が必要であると考えます。

支援員の確保を



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

スクールガードが足りない！子どもたちのために動こう

藤井 登 議員

(恵風会)



子どもを守るのは、地域の絆！



問 子どもの安全を守るため、学校・家庭・地域が連携して見守り体制を構築しているが、スクールガード登録者数の減少が課題である。特に高齢者の登録が多い現状を踏まえ、若年層の登録促進や活動支援の強化が求められている。市として、若年層の登録を増やすためにどのような具体的施策を講じるのか問う。

答 市内各小学校区では、地域の子どもたちの安全を守るため、スクールガードによる見守り活動を進めていますが、登録者数はこの4年間で約2割減少しています。高齢化や高齢者の就労年齢上昇、共働き世帯の増加が要因と考えられます。現在、当市では公式Xや学校だより、ホームページなどを通じて募

子どもたちの笑顔を地域で守りましょう！



個人一般質問

**虎姫地域（JR北陸線西側）の
水害への不安解消を！**
多賀 修平 議員
(無会派)



問 虎姫地域（JR北陸線西側）の水害防災対策に向けて、これまでの議会においても地域との話し合いを訴えてきたが、その後の経過等について問う。

答 虎姫地域への取組につきましては、引き続き滋賀県と連携して、「出前講座」「図上訓練」

「まち歩き・水害リスクの見える化」避難計画の検討といったソフト事業を進めていくとともに、虎姫コミュニティセンターをはじめ市民活躍課、道路河川課など庁内関係課と横の連携を密にしながら地域の皆さんとの話し合いを定期的に行うところから取り組んでまいりたいと考えております。

また、話し合いにつきましては、関係者の皆さんと11月26日に行わせていただいたところであります。また、次回は1月末頃の開催を予定しているところであります。

地元虎姫地域づくり協議会の皆さんのお力添えが不可欠でありますので、ご支援ご協力をよろしくお願いたします。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

高齢者になっても安心して暮らすことができるまちへ
加納 義之 議員
(新しい風)



安心して暮らせる
長寿福祉のまちに

問 国は、中長期の高齢社会対策の指針となる高齢社会対策大綱の策定のための検討会を開催し、報告書をまとめた。高齢社会対策とは、増加する高齢期の人を支えるための取組だけでなく、全ての世代の人々にとつての持続可能な社会を築いていくためのものであつて、高齢期の人の暮らし

答 国は、中長期の高齢社会対策の指針となる高齢社会対策大綱の策定のための検討会を開催し、報告書をまとめた。高齢社会対策とは、増加する高齢期の人を支えるための取組だけでなく、全ての世代の人々にとつての持続可能な社会を築いていくためのものであつて、高齢期の人の暮らし

しやすい社会をつくることは、全ての世代の人にとつても優しく暮らすという社会の実現につながるものではないかと考えております。今後引き続き、だれもが安心して暮らせるまちづくりに向け、福祉部門にとどまらず、各部署との連携を図りながら、国の大綱の観点から、国の大綱の観点を踏まえた、様々な施策の推進に取り組んでまいります。

個人一般質問

企業誘致に向けて 情報収集を

中川 リョウ 議員

(新しい風)



CIC Tokyo



地域活性化のために
必ず実現を！



問 栃木市では東京のCIC Tokyoにサテライトオフィスを開設し、人脈を作って栃木県東京事務所と連携して企業誘致を進め、現在までに42社に対し誘致活動を行ってこられた。

答 本市では、県、県東京事務所及び市内の産業支援機関や金融機関等に加え、企業立地等の専門的な知見を有する一般財団法人日本立地センター等、様々

な機関と連携・協力し、企業立地にかかる情報収集・発信に積極的に取り組んでおります。本市としましては、これまでの取組に加え、スタートアップ企業をはじめ、様々なビジネススマッチングを実現する「オープンイノベーション」の活用、展示会への積極的な参加等、これまで以上に効率的・効果的な企業立地を進めてまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

公共施設等総合管理計画の 進捗を問う

千田 貞之 議員

(恵風会)



大見いこいの広場



地域振興を
どう進めるのか！



問 大見いこいの広場の民間譲渡方針を問う。

答 人口減少、少子高齢化の進展、厳しい財政見通しにより全ての公共施設を維持し続けることは不可能であるため、観光施設は譲渡、貸付等により民営化を進める方針です。

問 他の施設の方針について問う。

答 厳しい財政見通しが続く中、各施設の利用状況、老朽化の度合い、類似施設のエリアバランス、民間代替性、維持管理費用等を総合的に勘案したうえで、中長期的な視点に立ち将来の施設整備や改修、統合、廃止等検討します。公共施設の約4割を占める学校、園施設は「長浜市学校の適正規模・適正配置検討委員会」により、令和7年度に向けて基本方針の策定に取り組んでいます。

個人一般質問

自転車ヘルメット購入補助 制度の創設を

伊藤喜久雄 議員

(恵風会)



問 自転車乗車時ヘルメット着用率調査(令和6年7月に滋賀県が実施)では、着用率が7・4%(午後3時〜4時)という低い結果が出ている。

答 街頭啓発等に努めています。またまだ理解が進んでいないと考へています。これから引き続き啓発に取り組みます。

問 今後の着用率向上に向けた具体的な取組について問う。

答 自転車ヘルメット着用率を上げるためにも、啓発活動と併せて「ヘルメット購入に対する補助制度」を創設することで、市民への交通安全意識の向上に努めています。

「自転車ヘルメット」
購入補助が4月実施予定



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

長浜市内に保育士養成機関 の設立を

岩川 信子 議員

(恵風会)



問 保育士不足が深刻化する中、長浜市が1975年に誘致した滋賀文教短期大学は、長年にわたり地域の保育士を育成し、保育環境の充実に大きく寄与してきた。この重要な保育養成課程が2026年に募集停止されることに伴い、地域の保育士供給に大きな影響を与えることが懸念される。そこで新たな保育

答 平成27年8月に「長浜市と滋賀文教短期大学との協力に関する包括連携協定書」を締結し、今まで様々な連携を行ってきました。滋賀文教短期大学には、長年多くの保育人材を養成し、本市の就学前教育に貢献いただいておりますこと、大変感謝しております。今回

保育士確保の強化！！



発表された学生募集停止のニュースは、民間園も含め、保育士が不足している現状において、誠に残念に思います。

現在、滋賀文教短期大学を含む5つの保育士養成校と、保育及び保育人材に関わる協定を締結しており、今後の養成校についても連携協定を締結し、保育士確保に努めてまいります。

個人一般質問

療育教室において、一人ひとりに寄り添った支援を

村山さおり 議員

(つなぐ長浜)



浜の子園 プレイルーム



施設と人員の充実を求めます

問 全国的に少子高齢化が進んでおり、当市でも例外ではないが、なんらかの支援が必要な児童が増えているのが現状である。

答 市内の児童発達支援事業所は、公設3カ所に加え、民間3カ所

が開設され、受け入れ可能な人員が増え現在261人が利用されていますが、お待ちいただいている児童は13人となっております。

そこで、本市における児童発達支援センターの待機児童の状況について問う。

このような中、お待ちいただいている児童に対しましても、限られた回数ではあります。が、児童の遊びの習得や保護者の不安解消のため、親子で参加できる療育の場を提供するなどの支援を行っております。

就学の節目で解消されていく見込みですが、現在お待ちいただいている児童がご利用いただけるよう、体制整備を行っているところであります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

豊公園駐車場利用者の調査と利用料金の見直し等は？

中川 勇 議員

(新つ風)



豊公園駐車場の利用料金表



3時間以内の観光客利用が多いのでは？

問 今後の駐車場運営に向けた利用者の県内外等の調査や分析の有無を問う。

答 混雑時の出入口の安全対策等を考慮する上で、曜日や時間、月ごとの利用状況が重要であると考慮しており、料金システムによって把握し活用しています。一方、民間活力の導入等公園の利用促進に向けて利用者等の情報は

有用であると考えています。
問 3時間以内無料に設定した理由を問う。

答 当時、一般的な公園利用者のための駐車場は無料で利用いただくものとして、3時間以内の料金を無料と設定し、3時間以降の料金は近隣駐車場等を参考に同等の料金になるよう設定しています。

問 滞在型観光推進には無料時間帯はかえってマイナス効果ではないか。市の財政も厳しい中、無料扱いを見直す方向での検討を問う。

答 豊公園再整備基本計画で豊公園に民間活力を導入すること等を方針として示しており、今後の豊公園全体の維持管理や公園運営とともに、適切な駐車場使用料について研究してまいります。

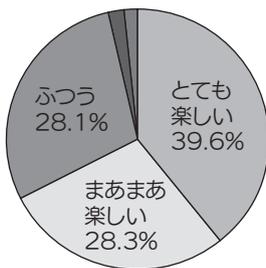
個人一般質問

物価高騰による 学校給食への影響

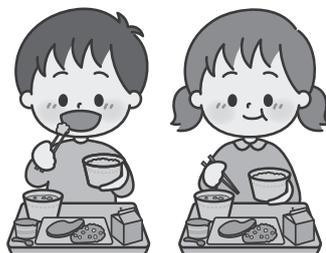
田中 真浩 議員

(新しい風)

☆給食の時間は楽しい



令和6年長浜市学校給食運営委員会による調査結果



問 物価の高騰が学校給食の質、量の低下につながらないか問う。

答 食料費以外が市が負担しているため、直接学校給食への影響はございません。材料費は保護者等が負担する学校給食費が財源とな

るため、これまで通りの給食の提供は困難な状況です。物価高騰分は、国の交付金の活用や一般財源で対応してきましたが、物価高騰が続いているため給食費の改定も必要と考え

子どもを真ん中に！
大人は何をするべきか



問 給食費無償化継続に向けた財源対策をどう考えているか問う。

答 年間約2億4,000万円の補助をしておりますが、税収減の影響を受ける場合は財源確保の検討をしないといけないと思います。なお、全国的な給食費無償化については文部科学省が調査結果を受け、引き続き検討する方針が示されていますので、国の動向を注視してまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

キャッシュレス決済ポイント 還元事業の支援策を

矢守 昭男 議員

(新しい風)



問 2024年3月、キャッシュレス決済ポイント還元事業第5弾を国の交付金事業を活用して実施された。期間中に対象店舗でPayPayを利用して買い物をする、決済金額の最大25%のPayPayポイントが付与されるもので、エネルギー価格の高騰や物価高による影響を受けた市内事業所や市民の方々から

好評だったとお聞きした。今後のキャッシュレス決済ポイント還元事業の実施等の支援策について問う。

答 国は、令和6年11月に「日本経済・地方経済の成長」、「物価高の克服」及び「国民の安心・安全の確保」を3本柱とする「新たな総合経済対策」を閣議決定されました。本市と

市民の方々の願い・
早期の経済支援策を



支援及び地域経済の活性化に繋がる経済対策をなお一層推進することは、大変重要であると認識しております。引き続き、国の動向を注視して、速やかに事業者の支援を実施できるように実施方法も含め、長浜商工会議所ならびに長浜市商工会などの産業支援機関と連携し、前向きに検討を進めてまいります。

個人一般質問

長浜市デマンドタクシーの 停留所の見直しを

竹本 直隆 議員

(新しい風)



乗合タクシー停留所



高齢者に寄り添える
デマンドタクシーに！



問 路線バスの空白地域
の交通手段である「デマンド（予約）型
乗り合いタクシー」の
運行区域の拡充が進め
られているが、「かかり
つけ医」の近くに停留
所の設置を希望される
高齢者の方々も大変増
えてきている。停留所
の見直しが必要かと思
われるが、見解を問う。

答 自治会に設置する
停留所については、原
則として1自治会に1
か所の停留所とし、自
治会の人口が多い場合
や自治会内の住宅間の
距離が長い場合は、停
留所1か所の追加を認
めているところですが、
病院については、多数
の方が利用する総合病
院に限り設置するこ

ととし、個人の診療所
への設置は新たに行っ
ていません。
なお、自治会からの
要望があれば、自治会
で設置する停留所を個
人の診療所の付近に設
置したり、移設したり
することが、基準の範
囲内において対応可能
です。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

2025年度に追加予定の 観光施策とは

北川 陽大 議員

(つなぐ長浜)



既存施設を生かす観光



観光も
費用対効果が
大切です



問 全国でコロナ禍か
ら観光需要が大きな復
活を見せた2024年
度は全国各地で大きな
経済効果を見せており、
本市でも大幅に観光客
が増えたことを肌で感
じる。

答 全国でコロナ禍か
客というのは全国の自
治体で奪い合いになる
ものであり、他市にな
い工夫も必要である。
そこで、2025年度
に向けて本年度からさ
らに攻めの一手になる
追加の観光施策などお
考えか問う。

これは市内民間事業
者、市民の方々の努力
が非常に大きいと感じ
ている。しかし、観光
市の2025年
度の最重要の観光施策
につきましても、大河
ドラマ「豊臣兄弟！」
に関する博覧会の開催
です。本市におきまし
ては過去4回、大河ド
ラマに関する博覧会を
開催しており、平成23
年に開催した「江・浅
井三姉妹博覧会」は約
118万人の方々にお
越しいただくなど、本
市の観光誘客、地域経
済の活性化に大変、大
きな成果がありました。

個人一般質問

しょうがい者グループホームでの 相談窓口、介護への対応は？

橋本 典子 議員

(日本共産党)



問 民間事業者が日中サービス支援型（共同生活援助）しょうがい者グループホームを運営する場合、許認可は県であるが、長浜市も、評価会議の委員として関わっている。利用者・家族からの支援の内容等についての相談窓口、また不適切な介護等があった場合の市の対応について問う。

答 サービスの提供事業者内に苦情受付窓口が設置されていますが、本市でも、しょうがい福祉課で相談を受けており、民間の相談支援事業所の相談員、身体障害者相談員や知的障害者相談員なども相談先となっています。その他、県の社会福祉協議会には「運営適正化委員会」が設置されて



地域で安心して、生活ができるホームへ



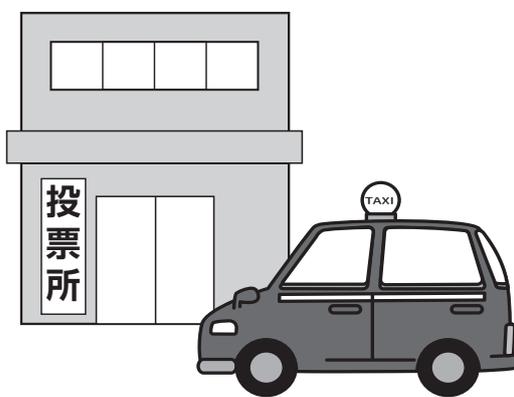
います。不敵な対応が疑われる場合、虐待かにも事実確認を行います。必要に応じて県と連携し、当事者、家族、施設の管理者、支援員へ直接聞き取りを行います。また、令和7年度からは、自治会長や民生委員などによる「地域連携推進会議」の開催が義務付けられます。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

投票支援における 課題解決を

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



問 タクシーによる移動支援については、「なかなか頼みづらい」などの声がある。使いやすい支援にしなければならぬが、効果と課題について問う。

答 タクシーによる移動支援については、先の衆議院議員総選挙では42人の利用があり、一定の効果はあったと認識しております。タクシーによる移動支援は、自宅の玄関先から投票所までの移動が可能であり、事前にご希望の時間を予約いただくことで都合に合わせて細やかな対応が可能なことから、本市における持続可能な支援策と評価しております。



支援策の丁寧な周知を！



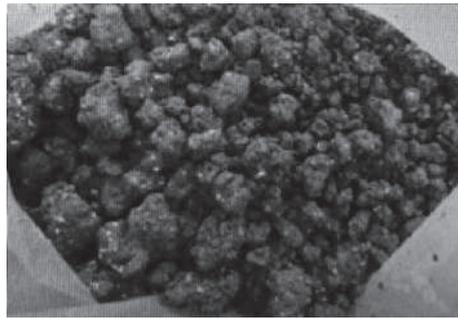
タクシー利用に対する抵抗感につきまして、投票所までの移動手段の確保が困難な方はどなたでも利用いただけること、選挙当日の移動支援が実施できるだけの台数を貸切で確保しているため、当日の利用者数に応じた費用が発生するわけではないことなどを含めて丁寧に周知を図り、利用したい方の利用控えがないようにしてまいります。

個人一般質問

旧高月中学校の跡地利用 に関して

杉本 英一 議員

(無党派)



現地で採取された石炭殻



えっ、
石炭殻って無害？



問 旧高月中学校のグラウンド下部に埋設された石炭殻約1600㎡(大型ダンブおよそ320台分)を有効活用するため、神照運動公園北側の造成工事に流用する予定との事だが、問題は無いのか、また地元自治会の住民の方々は、理解をされているのかを問う。

答 旧高月中学校解体以降、長らく未利用の状態です。今日に至っています。こうした中、令和3年度以降、いくつかの課題の整理を進めてまいりました。最大の懸案事項であった石炭殻の取扱いについては、従来検討してきた多額の費用をかけて処分する方法ではなく、

国の研究機関や県担当部局とも協議を重ねた結果、令和5年度から今年度にかけて石炭殻有効利用計画の策定を進めてきました。同計画では、石炭殻の敷設範囲の特定、汚染状況調査等を行い、石炭殻とその直下土壌に汚染がないことが確認できましたので、今後は市が掘削から再利用まで統括的管理の下「自ら利用」する形で有効利用してまいります。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

行政視察報告

先進地へ赴き、行政視察を行いました。今後のまちづくりや市政の発展に役立ててまいります。

行政視察報告
の詳細はこちら→



総務教育常任委員会

視察日：令和6年10月21日(月)、22日(火)
視察先：岡山県高梁市、島根県出雲市
内容：高梁市では、豪雨災害を教訓とした防災対策について、出雲市では市立幼稚園の今後のあり方について視察しました。



産業建設常任委員会

視察日：令和6年11月5日(火)、6日(水)
視察先：茨城県日立市、栃木県栃木市
内容：日立市ではひたちBRT(バス高速輸送システム)について、栃木市では産業団地の整備について視察しました。



健康福祉常任委員会

視察日：令和6年10月21日(月)、22日(火)
視察先：埼玉県入間市、愛知県知多市
内容：入間市では児童発達支援センターについて、知多市では認知症について視察しました。



議会活性化特別委員会・議会運営委員会

視察日：令和6年10月30日(水)
視察先：岐阜県可児市議会
内容：議会改革及び活性化、特に委員会代表質問・オンライン委員会について視察しました。



地域医療再編特別委員会 会議報告

(令和6年11月～12月開催分)

録画映像は
こちら



市立長浜病院労働組合と長浜市立湖北病院労働組合との意見交換(第9回) 11月19日

Q: 湖北地域の医療を支えてきた医療従事者が真に望んでいることは何か。

A: 将来にわたって、持続可能な地域医療を構築することです。各医療従事者が持っている特技を生かして、働きやすく、実力を発揮できる環境に、この湖北地域医療が発展することを望みます。

Q: 病院再編の必要性は認識しているのか、また必要と考える理由は何か。

A: 病院再編は必ずしも必要ではなく、診療科再編は必要だと認識しています。

医師、小林映氏(滋賀医科大学学長特命補佐)との意見交換(第10回) 11月26日

Q: 湖北医療圏に継続的に医師を派遣してもらうためにはどのようなことが必要か。

A: 医師が行きたいと思う、この地域でしかできない教育システムの形を作ることです。

医師、小野進氏との意見交換(第11回) 12月13日

Q: 施設整備ができるまでの過渡期の救急体制を維持する方策はどのように考えますか。

A: 医師が不足していることから、長浜赤十字病院と市立長浜病院のどちらかの救命救急センターに医師を集めるやり方は一つの方策だと考えます。

病院は市民の財産であり、今後もこの長浜の地に医療を残すことが最も大切だと考えています。

市立長浜病院長と湖北病院長との意見交換(第12回) 12月25日

Q: 病院再編にあたって、今後の市立長浜病院の改修についてどのように考えますか。

A: 大規模改修には多額の費用が必要となることから市立病院の規模やあり方の再検討が必要だと考えます。

長浜赤十字病院長との意見交換(第12回) 12月25日

Q: 市病院事業の赤字が病院再編に与える影響はどのように考えますか。

A: 今後の市が出される方向性をお聞きした上でいろんな再検討が必要になると考えます。検討には、引き続き真摯に参加してまいります。

模擬オンライン委員会を開催しました。

地方自治法が改正され、オンラインによる会議の開催について規定されたことを受け、本市議会では災害発生等に備え、条例や規則の一部を改正し、オンライン委員会を開催するための体制の整備を進めてまいりました。

令和7年1月10日には、産業建設常任委員会、健康福祉常任委員会、総務教育常任委員会の模擬オンライン委員会を開催し、全議員が情報通信機器等を円滑に利用することが可能か、通信環境や運用の手順の確認を行いました。



長浜市認知症とともに生きる基本条例(案)に対するパブリックコメントを実施中です

長浜市議会健康福祉常任委員会では、認知症のある人を含む市民全体が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるまちづくりを目指すための条例案の検討を進めてまいりました。

このたび、条例案がまとまりましたので、皆さんからのご意見を募集します。

■募集期間 令和7年1月8日(水)から令和7年2月6日(木)まで

■閲覧場所

議会事務局窓口(市役所本庁舎6階)
長寿推進課窓口(市役所本庁舎1階)
地域包括支援センター窓口(南長浜、神照郷里、浅井びわ虎姫、湖北高月、木之本余呉西浅井)
市政情報コーナー
(市役所本庁舎1階、北部合同庁舎1階)
市ホームページ



市ホームページ

<https://www.city.nagahama.lg.jp/0000015160.html>

■提出方法

- (1) ご意見提出フォーム
<https://logoform.jp/form/BJcW/852472>
- (2) 任意の様式に①意見、②住所、③氏名を明記し、直接または郵送、FAX、メールのいずれかで次の提出先まで



ご意見提出フォーム

■提出先 議会事務局

〒526-8501 長浜市八幡東町632番地

FAX: 62-5800

メール: gikai@city.nagahama.lg.jp

市民の皆さまとの意見交換会

長浜市議会では、市民の皆さまの声を直接お聴きし、本市の政策へ反映させることを目的に意見交換会を実施します。意見交換会は、参加者が自由にアイデアや意見を出し合い共有する「ワールドカフェ形式」で行います。ぜひご参加をお待ちしています！

- 日時・場所 ①2月10日(月) 18時~20時
長浜市民交流センター(ふれあいホール)
②2月19日(水) 18時~20時
木之本まちづくりセンター(集会室 3階)

- テーマ あなたは長浜の農業に何を夢みる
■対象 農業従事者、農業関係者、農業に興味のある方
■申込方法 定員各日16名

※締切前でも定員に達し次第締め切ります。

お申し込みはこちら→
開催日の5日前まで

電話でもお申込みいただけます。

議会事務局 ☎0749-65-6547



今後の会議予定(2月1日以降)

- 2月13日(木) 定例常任委員会
- 2月14日(金) 議会運営委員会
- 2月21日(金) 3月定例月議会本会議(議案上程、提案説明)
- 2月27日(木) 議会運営委員会
- 3月5日(水) 本会議(質疑、会派代表質問)
- 3月6日(木) 本会議(個人一般質問)
- 3月7日(金) 本会議(個人一般質問)
- 3月10日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
- 3月12日(水) 健康福祉常任委員会、予算分科会
- 3月14日(金) 総務教育常任委員会、予算分科会
- 3月18日(火) 予算常任委員会
- 3月24日(月) 3月定例月議会本会議(委員会報告、討論、採決)、議会運営委員会

※日程は変更される場合があります。このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局へご確認ください。

議会を傍聴しよう。

定例月議会は、3月、6月、9月、12月に開催します。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、長浜市役所6階議会事務局までお越しください。

議会をもっと知ろう。

議会についてのホームページはこちらから見られます。



次回議会だよりの発行は
5/1を予定しています

長浜市議会
広報広聴委員会
TEL 65-6547

(広報広聴委員 千田貞之)
立春を迎え、新たな年をお過ごしのことと存じます。昨年来の物価高騰、賃上げ政策、金利の上昇等、市民の暮らしにも大きな影響がある中、議会では市民の暮らしを考え、安全・安心の住み良いまちづくりを目指し、地域の未来を共に創るため真摯に全力で議会運営に邁進します。
そして、市民の皆様にご自身が身近に感じられるよう、巴年にちなみ脱皮を繰り返す、議会だよりの内容や表現を考えながら実を結びたいと思います。是非、ご意見や感想をお寄せいただければ幸いです。
今後とも議会活動へのご理解とご協力をお願いいたします。

